

(第22回質保証会議 (6/28) 骨子案)

1. はじめに
2. 職業実践専門課程の実質化に向けて
 - (1) 学習目標の具体化
 - ・ 卒業認定の方針等の明確化
 - ・ 卒業認定の方針等を踏まえた教育課程の実施方針等の策定
 - ・ カリキュラムマップの作成
 - ・ シラバスの共通化
 - (2) 教育課程の編成・実施
 - ・ 教育課程の編成
 - ・ 到達目標が達成されるような授業の実施
 - ・ 演習・実習等の実施
 - ・ 日々の授業の見直し
 - (3) 学習成果の可視化、(6) 情報公表
 - ・ 企業等による卒業生評価
 - (4) P D C Aサイクルを効果的に回すための視点
 - ・ 授業レベル・学科レベル・学校レベルそれぞれにおけるサイクル
 - (5) P D C Aを支える基盤
 - ・ 経営基盤に基づく教育投資
 - ・ 教員への授業改善支援や組織的な職員研修の実施
 - ・ データ収集・分析
3. 職業実践専門課程の今後の展望

(全専各連 骨子案)

1. はじめに
2. 職業実践専門課程に係る基本的認識の共有
 - ① 職業実践専門課程制度化の経緯
 - ② 職業実践専門課程の意義 (基本コンセプト)
 - ③ 職業実践専門課程の現状
 - ④ 職業実践専門課程の課題
3. 職業実践専門課程の充実に向けた課題
 - ※ 前段において P D C A の視点
 - (1) 学習目標の具体化
 - ① 育成人材像の明確化
 - (2) 教育課程の編成・実施
 - ② 到達目標の明確化
 - ① 教育目標の明確化
 - ② 教育課程編成委員会のあり方
 - ③ 実習・演習等のあり方
 - ④ 組織的な教員体制の構築
 - (3) 学習成果の可視化、実証及び情報公開
 - i) ① 学習成果とは何か
 - ② 継続的な学習の記録、比較可能な各種データ
 - ii) ① 企業等による卒業生評価
 - ② 将来的な第三者評価の実施を視野に入れた学校評価のあり方
 - iii) ① データの収集と分析
 - ② 比較可能な基礎的データの公開
 - ③ 学校評価に関する情報の公開
 - (4) 経営基盤の強化
 - ① 中期事業計画の策定
 - ② 安定的なあるいは計画的な教育資源に対する投資のあり方
4. 職業実践専門課程の今後の展望
 - ① 職業実践専門課程の制度・要件のあり方に関する具体的事項
 - ② 都道府県との連携のあり方
5. 「専修学校の質の保証・向上」という観点から今後の検討が必要と思われる課題

職業実践専門課程の実質化のサイクル（イメージ）

参考
(第22回会議 資料5)

職業実践専門課程の実質化のサイクルを可視化・周知することにより、職業実践専門課程の質の向上を図るとともに、社会の信頼を確保し、学修者本位の教育を実現・強化する。

